

ごあいさつ

公益財団法人日本中国国際教育交流協会

代表理事 黒田文男

公益財団法人日本中国国際教育交流協会の事業に対しまして、多くの方々より励ましやご支援を賜り御礼申し上げます。

日本と中国及び韓国の間で、政治的・経済的にぎすぎすした関係が続いていること、大変残念に思います。国同士良好な関係を保持するためには、互いが其々の国の相違を認め、かつ、平和を恒久的に希求することだと思います。政治や経済によつての信頼関係構築では、限界があります。基本は、「草の根」的な交流によつて、信頼が醸成されるものです。つまり、人と人の交流を地道に行うことにあります。そして、それは誰もがどの国でも必要不可欠な教育という人格の完成を目的としたものによることが賢明であります。

当協会は、教育の振興を目的としました公益財団法人であります。国を超え、満足に教育を受けられない子どもたちの支援を行う、また、教師同士が学び合う、そういった事業を今後も進めてまいる所存です。今後も変わらないご支援を深甚よりお願い申し上げます。